

二〇一一年度・事業報告

一 特定非営利活動に係わる事業

(一) 援助および支援活動

①入院して治療を受けている子どもたちの笑顔作りの活動として、病院内でジャグリングショーを上演し、子どもと家族を招待しました。

十月十九日 北大病院 体育館

「クロさんのジャグリングショー」
(のぞみ財団との合同開催)

十二月十二日 北大病院 プレイルーム

「クリスマス会」(小児科)

②三月十一日発生した「東日本大震災」の被災地支援としてパンダハウス(福島県)に飲料水やタオルなど物資を寄贈しました。

(二) 道民に理解を求める広報活動

あらゆる広報媒体を通じて、道民に広くPRする活動を行いました。

- ①ホームページを活用し、活動内容とファミリーハウス施設情報を提供しました。
- ②パンフレットを活用し、活動内容のPRを行いました。
- ③PRチラシを各種イベントや病院などで配布しました。
- ④「NPOファミリーハウス通信」を発行(二〇〇〇部×二回)し配布しました。



パンダハウスの皆さん(福島市)

会員数 (H24. 3. 31現在)	
正会員	24名
賛助会員	2,627名
法人会員	2社

平成24年度「特定非営利活動に係る事業」会計収支予算書
平成24年4月1日から平成25年3月31日まで

(単位:円)

科目	金額	備考
I 収入の部		
1会費収入	130,000	個人100口、法人3口
2賛助金収入	2,300,000	個人2,250口、法人5口
3助成金収入	0	
4寄付金収入	0	
5事業収入	0	
6雑収入	0	
当期収入合計(A)	2,430,000	
II 支出の部		
1事業費	1,730,000	
(1)援助及び支援活動	1,000,000	通信費、交通費、他団体支援など
(2)ファミリーハウスの設置及び運営	430,000	未就学児利用料補助など
(3)道民に理解を求める広報	300,000	会報紙、HP管理など
2管理費	700,000	
当期支出合計(B)	2,430,000	
当期収支差額(A)-(B)	0	

その他事業
なし

平成23年度「特定非営利活動に係る事業」会計収支報告書
平成23年4月1日から平成24年3月31日まで

(単位:円)

科目	金額	備考
I 収入の部		
1会費収入	130,000	個人、法人
2賛助金収入	2,696,000	個人、法人
3助成金収入	150,000	札幌信金社会福祉基金、赤い羽根
4寄付金収入	110,000	松本脩三、オール
5事業収入	0	
6雑収入	1,280	利息
当期収入合計(A)	3,087,280	
II 支出の部		
1事業費	1,137,331	
(1)援助及び支援活動	472,924	震災支援、交通費、行事費など
(2)ファミリーハウスの設置及び運営	346,215	幼児滞在支援、パンフレット印刷
(3)道民に理解を求める広報	318,192	ファミリーハウス通信、広告費
2管理費	501,276	
当期支出合計(B)	1,638,607	
当期収支差額(A)-(B)	1,448,673	次期繰越額

その他事業
なし

二〇一一年度 助成金・ご寄付

ファミリーハウス活動に対し、各方面から多大なご支援をいただきました。心から感謝申し上げます。

■助成金(敬称略)

北海道共同募金会 10万円
札幌信用金庫社会福祉基金 5万円

■ご寄付(敬称略)

松本 脩三(前理事長) 10万円
株式会社オール 1万円

第一回理事会を開催

第一回理事会を開催し左記のとおり選任しました。



理事長 南谷 晴之

理事 南谷 晴之(再)
副理事長 金田 耕二(再)
事務局長 大西 可奈(再)

「そらぶちキッズキャンプ」で研修

六月十三日 滝川市



概要説明を受ける



建設中の宿泊棟

今年度の活動として「そらぶちキッズキャンプ」支援に向けて現地視察と支援のあり方について、意見交換を含めファミリーハウス事務局スタッフの研修を行いました。なお、施設は本年八月に本格オープン予定です。

そらぶちキッズキャンプ(公益財団法人) <http://www.solaputi.jp/>

病気とたたかう子どもたちに夢のキャンプを行うため、日本ではじめて医療施設を完備し、特別に配慮されたキャンプ施設や自然体験プログラムを設け、自然の中で病気のことを忘れ笑顔で楽しいひとときを過ごすことを目的としています。